

「瑞星」第14号のご紹介

* 研究誌「瑞星」第14号には、「実践事例集」「養護教諭の職務に関する調査の結果」「研修会・研究協議会の記録」等を掲載しています。

○発刊によせて

全国養護教諭連絡協議会 会長 辻野 智香

○実践事例集

テーマ「ウェルビーイングを育む学校保健活動の推進

— 調和と協調を意識した取組 —

- ・第14号の実践事例集のキーワードは「調和と協調」です。実践は「保健管理」「保健室経営」「保健教育」の3分野です。
- ・学校保健活動を推進するために、学校内外の様々な方々や関係機関と連携・協働し、「調和」と「協調」を意識した「保健室経営」の実践やコロナ禍で生じた新たな課題により、さらに多様化・複雑化した健康課題解決に向けた「保健教育」「保健管理」の実践が掲載されています。
- ・自校の健康課題に活かせる内容やヒントがたくさん詰まっています。



※ 実践事例は21事例を掲載。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の実践が学べます！

○令和4年度養護教諭の職務に関する調査（概要）

○第25回・26回研修会記録

- ・日本の性教育の現状とこれから—生命（いのち）の安全教育、はじめた？—
- ・誰かに話したくなる 応急手当
- ・アタッチメントと心の発達—その病理や障害も含め—
- ・思いやりのある子に育てるには—知育アプリからスマホ依存まで—
- ・勇気づけと承認のコミュニケーション
- ・始まりは子供から—児童生徒らの今と未来を守る—
- ・明日から役立つ！保健室での判断・アセスメントのコツ
- ・児童生徒のメンタルヘルス

※研修会に参加できなかった先生方必見です！著名な講師陣と充実した内容に学びが深まります。

○第28回研究協議会記録

《フォーラム》「連携・協働を進化させた新しい時代の保健室経営のあり方を通して」

コーディネーター：びわこ学院大学 教授 岩崎 信子氏とシンポジスト4名の先生方によるディスカッションを掲載

○第29回研究協議会記録

《フォーラム》「時代の変化に対応した養護教諭の役割を追求する—養護教諭が学校保健活動で育む子供たちのウェルビーイング—」

コーディネーター：北海道教育大学 理事 渡部 基氏とシンポジスト4名の先生方によるディスカッションを掲載

○全国養護教諭連絡協議会の動向

本会の沿革年表（令和5～6年度分）

令和6年12月下旬発刊 価格1,500円(送料別)

申し込みはコチラ▶